

2. 働き方改革の推進

就職氷河期世代の正社員雇用促進

就職氷河期世代の人を新たに正社員として雇い入れ、1年以上継続して雇用した県内企業への助成制度です。

〈助成金申請のスケジュール〉

日程	事項
2022.4.1～2024.3.31	県内企業における就職氷河期世代の人の雇入れ
2024.4.1～	助成金支給申請の受付開始 (雇入れから1年以上経過した日から申請可能)

事業内容

就職氷河期世代雇用促進助成金

①助成制度の趣旨

国の助成制度(特定求職者雇用開発助成金 就職氷河期世代安定雇用実現コース)に合わせ、県からも助成することで、就職氷河期世代の人の正社員雇用をより強力に促進

②助成対象企業

- ・就職氷河期世代の人を新たに正社員として雇い入れ、1年以上継続して雇用した県内企業(県内に本社・本店のある企業)
- ・国の「特定求職者雇用開発助成金(就職氷河期世代安定雇用実現コース)」の支給決定を受けていることが要件

③雇用対象者

就職氷河期世代(令和4年度に雇い入れた場合は、雇い入れ日において、35歳以上55歳未満の者。令和5年度に雇い入れた場合は、昭和43年4月2日から昭和63年4月1日までの間に生まれた者)で次のいずれかの状態にある者

- ・失業状態にある者
- ・非正規雇用労働者(県外の事業所に雇用されている者に限る。)

④助成額

雇い入れた人数に関わらず、次の定額を助成
※申請については、1事業主につき1回限り

	中小企業	大企業
県 就職氷河期世代雇用促進助成金	計 100 万円 40 万円	計 80 万円 30 万円
国 特定求職者雇用開発助成金 (就職氷河期世代安定雇用実現コース)	60 万円	50 万円

※国の助成制度「特定求職者雇用開発助成金(就職氷河期世代安定雇用実現コース)」

- ・就職氷河期世代の失業者又は非正規雇用労働者を正社員として新規雇用した企業に助成
- ・助成額は上記のとおり(雇入れから6か月後及び1年後に半額ずつ支給)

非正規社員の正社員化に向けた取組

働く人の多様な働き方を尊重した上で、労働力の確保や流出防止、生産性向上のため、自社の非正規社員を正社員に転換する県内企業の取組に対して、支援を行います。

〈年間スケジュール〉

2024 年度	
10月～11月	① 正社員化セミナーの開催
9月～11月	② エンployアビリティ養成研修の開催

事業内容

① 正社員化セミナーの開催

非正規社員の正社員化の取組事例や法制度の現状、助成金の活用方法等を紹介。

【対 象】 企業経営者、人事労務担当者等

【開 催 地】 和歌山市（オンライン含む）



正社員化セミナー
(2019.8 開催)

② エンployアビリティ養成研修の開催

エンployアビリティ（雇用され続ける能力や採用される能力等）を高めるための考え方やスキルを身に付けるための研修

【対 象】 和歌山県内企業への就職を考えている方で、
主に県内の求職者及び非正規雇用労働者
（正規雇用労働者としての就業経験が少ない方）

【開催方法】 オンライン

働き方改革推進・テレワークの普及促進

働く全ての人が、持てる能力を十分に発揮して生産性の高い働き方ができるよう、働き手の視点に立った雇用環境の整備や業務の効率化など、それぞれの企業の特性に合った「働き方改革」を促進します。在宅での就労を希望する方には、テレワークフェアの開催による働き方の紹介や、スキルアップとコミュニティづくりのための養成研修・集いの場を開設します。

〈年間スケジュール〉

2024 年度	
年間を通じて	【働き方改革推進】 ①出前講座の実施
7月～8月	【自営型テレワーク】 ②わかやまテレワークフェア
9月～10月	③テレワーカー養成研修（全3日×4日程）
10月～3月	④集いの場（月2回程度 全12回）

事業内容

①出前講座

経済団体や企業からの求めに応じ、会議等の場に出向き講座を実施。
企業が働き方改革に取り組む意義やメリットなど、県内中小企業の取組事例や国の支援制度等も交えて講話。

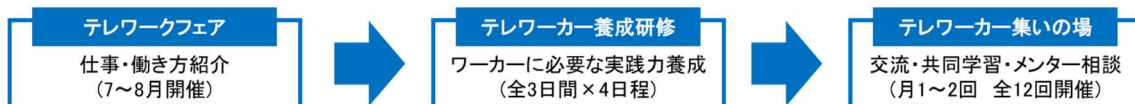
【自営型テレワーク】

②わかやまテレワークフェア

③テレワーカー養成研修

④テレワーカー集いの場

在宅での勤務を希望する方を対象にクラウドソーシングサイトを活用した働き方を紹介。就労意欲の高い方には、集中的な実践研修と、その後のフォローアップとして集いの場を設け、継続的に支援。



⑤県ホームページでの周知

働き方改革に関するホームページを作成し、雇用環境改善に取り組む県内企業の事例等を紹介。

'23

実績

2023.8 わかやまテレワークフェア 和歌山・田辺会場 計 60 名参加
2023.9~10 テレワーカー養成研修（和歌山市・田辺市で開催） 計 81 名受講
2023.10
~2024.3 集いの場（和歌山市・田辺市）各会場毎回 20 名程度参加

【2024 年度 目標】

出前講座 実施回数 5回
テレワーカー養成研修 受講者数 計 80 名

労働者福祉の向上、人権尊重の企業づくり

正しい労務管理手法や労働関係法の最新情報等を周知することにより、労使間の紛争・トラブルを未然に防止し、雇用管理の改善を図ります。

また、企業活動に密接な関わりのある人権問題やハラスメントをテーマとした研修会を開催し、人権意識の高い企業づくりを促進します。

〈年間スケジュール〉

2024年度	
10月～12月	① 企業における研修責任者に対する人権研修の実施
10月～11月	② 労働セミナーの開催

事業内容

① 企業における研修責任者に対する人権研修

人権問題への正しい認識や職場のハラスメント対策等、企業が取り組むべきことを学習する研修を実施。企業で取組を先導する研修責任者が、研修の成果を企業内で生かすことで一人ひとりの従業員の理解を深め、人権意識の高い企業づくりを促進。

【テーマ】 同和問題、様々な人権問題、職場における様々なハラスメントの対策 等

【対象】 企業における研修責任者(労働局の公正採用選考人権啓発推進員研修と共催)

【実施方法】 オンデマンド配信及び会場開催(和歌山市、田辺市)

② 労働セミナー

労働関係法及び労務管理手法等をテーマとした講習会を開催。

企業が知っておくべき労務管理の基本事項や労働基準法など労働関係法令の改正内容、最近の動き等を説明。

【テーマ】 働き方改革関連法の説明、その他関連法に係る改正内容 等

【対象】 企業経営者、人事労務担当者 等

【備考】 オンデマンド視聴・ライブ配信・会場開催(和歌山市)

③ 労働相談の実施

労働条件、解雇、退職、労働福祉など労働問題全般に関する疑問・トラブルについて、労働者・事業主を問わず、専門の相談員がアドバイスを実施。

【相談方法】 「電話」及び「面談」による相談

【利用時間】 火～金曜日 16:00～20:00、土・日曜日 10:00～16:00

【場所】 和歌山県労働センター 1階 労働情報センター内
(和歌山市北出島1-5-46)

【電話】 073-436-0735

‘23

実績

2023.11 ～2024.1	企業における研修責任者に対する人権研修を実施。 講演を収録した動画のオンデマンド配信及び県内2会場(和歌山市、田辺市)での開催。1436人が受講
2023.10 通年	労働セミナーを開催。365人の労使関係者が参加 労働相談件数 501件